

釜石のこどもたちはどうやって津波からにげた？

かま いし

つ なみ

こうどう

釜石の子どもたちは、津波からにげるときに、どんなことを考えて行動したのでしょうか。また、自分の身におきかえて、どうやって津波からにげたらよいかを考えてみましょう。



うのすまい

つ なみ

鵜住居小学校の子どもたちは、どうして津波からにげることができたのでしょうか？



【■答例】

津波の怖さや、逃げる方法をよく知っていたから。
津波の大きさが、思っているよりも大きいかも知れないと思ったから。
避難訓練で中学生と一緒に逃げる訓練をしていたので、
とっさに逃げることができた。



つ なみ

ちゅうい

津波からにげるときは、どんなことに注意をすればよいですか？



【■答例】

津波が届かない高いところに逃げる。
防災無線、ラジオ、テレビ、携帯電話などで、津波警報・注意報を聞く。
ここならだいじょうぶと思わないで、もっと安全な場所はないか考える。
■分から進んで逃げる。それが周りの人の避難にもつながる。



かま いし

じしん

釜石の子どもたちは、学校にいるときに、大きな地震にあいました。でも、学校以外で地震にあうかもしれません。どんなところが考えられますか？
また、どんなことをしているときに考えられますか？



【■答例】

家にいるとき、家で寝ているとき。
友達の家で遊んでいるとき、友達と外で遊んでいるとき。
スーパーやデパートにいるとき。
電車や車で移動中。

津波クイズ

年 組 番

名前

3
6
年
生
用

1

「津波注意報」は「津波警報」にくらべて小さい津波が来ます。
「津波注意報」が発表されたときは、次のどの方法がよいですか？

() にげなくてよい。 (○) 海岸の近くからはなれる。 () 高台ににげる。

2

津波と普通の波は、どちらがいますか？

- () 普通の波が大きくなったのが津波です。
(○) 普通の波は風でおきるが、津波は海底が動いて海の水が大きな水のかたまりになっておそってくる。

3

地震のゆれが弱いときは津波も小さいでしょうか？

() はい。 (○) 弱いゆれでも大きな津波が来ることがある。

4

町をのみこんだ津波が完全に引いた後ならば、もといた場所にもどってもよいでしょうか？

() 注意しながらであればもどってもよい。 (○) しばらくはもどらない。

5

津波が来るまえは、一度波が引いて、海面が下がるでしょうか？

- () 必ず下がるので、地震のあとは海面の高さに気をつける。
(○) 海面が下がらずに、とつぜん津波がくることもある。

6

海岸の近くで大津波警報が発表されました。どちらの道でにげますか？

() 平たんな広い道。 (○) 高台に向かう細い道。